

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、イエレン議長の議会証言を受けて利上げ期待が高まったことから3.12台後半まで一時ドル買いレアル売りが優勢となる局面も見られたが、ブラジル中銀が6000枚(3億ドル相当)のスワップロールオーバーを再開したことや、ブラジル下院が3月16日に年金改革案を提出するとの見通しを示したことで引けにかけては急速にドル売りレアル買いが進行。節目の3.10を割れると、2015年6月以来の水準となる3.08台前半で取引を終えた。イエレン議長は昨日、上院銀行委員会の公聴会で証言を行い、①緩和解除を長く待ち過ぎるのは賢明ではない。待ち過ぎればFOMCは最終的に急速なペースでの利上げを迫られる可能性が有り、金融市場を混乱させ経済をリセッションに追いやるリスクが生じる、②利上げがどの会合になるかは正確には言えない。全ての会合が予断を持たず協議するライブな会合である、③大半のFOMCメンバーは、年内に数回利上げをするのが適切との結論に達している、等の見解を示した。

米格付会社Moody'sのBart Oosterveld氏は昨日サンパウロでインタビューに応え、①ルセフ大統領の弾劾以降、ブラジル経済は改善している、②ブラジルに関する最大の疑問は、「いつ成長と雇用が戻るか」である、③格上げの前に、まずは見通し(現在「ネガティブ」)について議論する必要がある、と発言した。

マーケットデータ

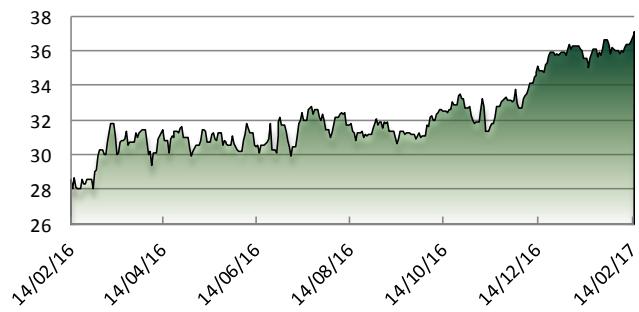
Indicator		Unit	2月13日	2月14日	前日比	1ヶ月前比	(参考) 1月13日
リアル	対ドル	BRL	3.1103	3.0852	-0.0251	-0.1324	3.2176
	対円	JPY	36.57	37.04	+0.47	+1.46	35.58
	対ユーロ	BRL	3.2965	3.2611	-0.0354	-0.1636	3.4247
円	対ドル	JPY	113.74	114.26	+0.52	-0.23	114.49
	対ユーロ	JPY	120.54	120.86	+0.32	-1.01	121.87
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	66,968	66,713	-255	+3,061	63,652
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	217.1	217.7	+0.6	-34.7	252.4
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10.34	10.35	+0.01	-0.71	11.06
DI Future Jul17 (金利先物)		%	11.58	11.59	+0.01	-0.35	11.94
3 Months US Dollar Libor		%	1.039	1.039	+0.000	+0.016	1.023
CRB Index (国際商品指数)		Index	192.1	192.3	+0.2	-2.2	194.5

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



リアル円スポットチャート



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。